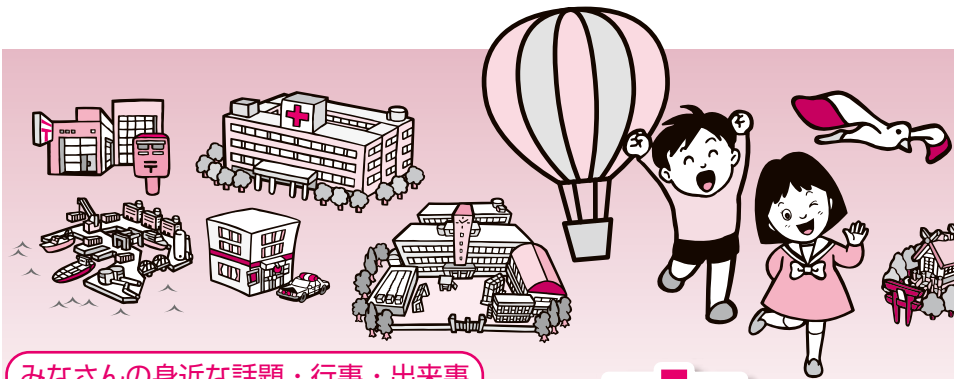




まちかど

ウォッチング

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。

深浦町総合戦略課 企画調整係
電話 74-2122

子ども司書養成講座

7/22~24

7月22日～24日の3日間、「子ども司書養成講座」が開催され、町内の小学4～6年生9人に加え、先輩司書として中学1年生1人が参加しました。

県立図書館の司書を講師に招き、図書館の仕事や本の分類(NDC)、本の貸し出し・返却作業を体験したほか、おすすめ本のPOP作成や紙しばいを使った読み聞かせを学びました。本講座での学びを生かし、今後は「本と人とをつなぐ子どもの読書活動推進リーダー」としての活躍が期待されます。

子どもたちが作成したPOPは、ふかうら文学館や風待ち館で展示しています。皆さまのご来館を心よりお待ちしております。



おすすめ本のPOP作成をし、記念撮影

大正時代のガラス製品を展示

8/3

深浦町で建設業を営む秋元司さん(12区)が、長年収集してきた大正時代のガラス製品約110点を、倉庫のショーウィンドーで展示しています。切子や色鮮やかなウランガラスなど、当時の暮らしや文化を感じられる品々が並んでいます。秋元さんは「地域の人に気軽に見てもらい、大正ロマンの魅力を感じてほしい」と話しました。

展示は来年7月までを予定しており、土曜日にはライトアップも実施。ぜひ一度ご覧になってみてはいかがでしょうか。



夜間のライトアップの様子



貴重な大正時代のガラス製品

国保永年勤続者表彰について

8/6

町長室において青森県国民健康保険団体連合会の永年勤続者表彰式が執り行われました。

いちい薬局深浦広戸店の管理薬剤師であり、深浦町国民健康保険運営協議会委員として10年の長きにわたりご尽力された野呂暁さんに、平沢町長より感謝状及び記念品が手渡されました。

授与後、野呂さんは「周りや町民の方々に支えられここまで来られました。今後も町民が健康で安心して生活できるよう、薬剤師の立場として支えて参りたいです」と述べられました。

野呂さんの長年のご功績に深く感謝いたします。誠におめでとうございます。



感謝状を掲げる野呂暁さん(写真左)と平沢町長

安治川部屋来町 ちびっ子力士へ出前稽古



8月17日、安治川親方と大関・安青錦関が来町し、平沢町長へ名古屋場所での優勝を報告しました。その後、北金ヶ沢地区「相撲道場天心館」にて津軽地区のちびっ子力士に稽古をつけました。

安治川親方と安青錦関が熱い視線を送る中、子どもたちは四股を踏んだり、すり足の稽古をしたほか、安強羅さんと安響さんの胸を借り、ぶつかり稽古に汗を流しました。

櫻庭悠真くん(修道小5年)は「安青錦関が来て緊張したけど、ぶつかり稽古の時に強く当たっていい、とやさしくアドバイスをもらった」と感激した様子で話してくれました。

安青錦関は「初めての深浦町は楽しかった。親方が稽古していた場所はとても歴史を感じられた。子どもたちはみんな強いので、これから頑張ってもらいたい」と述べました。

安治川親方は「一生懸命稽古を頑張ってくれて、卒業したら全員安治川部屋に入ってく」と子どもたちにエールを送っていました。

